

Aichi

あいちの学童保育

県連協ニュースNo. 1号

2020年6月10日発行
愛知学童保育連絡協議会
TEL: 052-872-1972 FAX: 052-308-3324
Email: aichigakudou@gakudou.biz
http://gakudou.me/aichikenrenkyou/

第51回県連協総会 書面承認されました

第51回県連協総会は開催困難と判断し、初めての事ではありましたが、書面決議の形を取らせていただきました。6月2日付までに反対意見がなく、2019年度総括案および決算案・会計監査報告、2020年度方針案および予算案、2020年度役員提案、規約改定案すべて承認となりましたので、ここにご報告します。第1回役員会にて新会長を選出し、新たな体制で2020年度のスタートを切りました。

2020年度 新役員紹介・あいさつ

会長	江坂 佳代子 (役員推薦)
副会長	奥野 和幸 (役員推薦)
	渡邊 久直 (津島)
事務局長	賀屋 哲男 (専従)
事務局次長	金 澄枝 (役員推薦)
	平岩 葉介 (岡崎)
	鷲野 健一郎 (豊橋)
会計	鈴木 誉晴 (役員推薦)
役員	伊藤 智 (津島)
	金田 知久 (大府)
	仁城 奈美子 (役員推薦)
	藤田 裕久 (役員推薦)
	廣川 和美 (豊川)
	保永 雅行 (名古屋)



【会長あいさつ】

愛知学童保育連絡協議会会員のみなさん、こんにちは。2020年度会長を務めます、江坂佳代子です。わたしも含め、14名の役員が1年間みなさんと一緒に

頑張ります。よろしくお願いいたします。(時節柄選出の遅れている地域連協もあり、これからもう少し役員数も増える予定です)

新入所のみなさん、ようこそ学童保育へ。新型コロナウイルス流行の影響で大変な生活状況が続く中で進学・進級、さぞかし心配も多いことでしょう。学童保育は、子どもを真ん中に、保護者と学童保育指導員が共に子育てをするところです。定期的に保護者会を開いたり、お迎えの時に学童保育指導員と話したりしながら、気になることを相談したり、成長を喜び合ったりできるのが学童保育のいいところですが、「集まって声を掛け合う・話し合う」ことがままならないので、まだまだ伝わらないことも多いかもしれません。「当面はウィルスと共にある生活」を前提に、学童保育が安心できる場所であり続けるための様々な学童保育情報を発信していきますので、県連協ニュースや学童保育の専門誌「日本の学童ほいく」やホームページなどを活用してくださいね。

学校一斉休校以降の学童保育は、まさに働く保護者とその子どもの皆でした。突然行き場のなくなった子どもの生活と命を守ってきた学童保育指導員の専門性と頑張り、心から敬意を表します。一方でこの騒動の中で学童保育が注目を浴びたのは、何よりもその施設の貧弱なことや人手不足、運営の不安定さだったように思います。この情けない状態を一步一步改善していくために、連絡協議会があります。

「開所要請と保障はセット」でなくては！！国・県・市町村が、何かあった時に一時金を支給するだけでなく、学童保育の実状を訴え、施策に反映できるよう、働きかけるための組織が県連協です。みなさん一人ひとりが県連協を形づくっています。今年も力を出しあいましょう！

退任役員あいさつ

津島市保護者OB
大鹿正喜さんより



津島市連協会長だった当時の2003年頃にあいち学童保育研究集会や運営委員会へ参加したり、地元が合宿研の会場になったりした事で県連協との関わりも濃くなりました。「役員」が何をやるのかも分からないまま役員会に参加する事になり、地元の施策すら把握できていないのに、国の施策や他県・県内他地域の話が飛び交う世界にびっくり

した事を思い出します。

役員を10数年間やらせていただいた間、思い出に残るのは①ハンドブックの発刊②本業そっちのけで事務局長として取り組んだ2006年全国研inあいち③県連協ホームページ作成です。特に①のハンドブックは思い出深く、ベテラン役員さんの頭の中には県内各地の情報が頭の中に…でも私には無い。わかり易い情報誌が欲しいという気持ちで役員皆さんの賛同を得てチームを作り各行政にアンケートを送り、頂戴した回答に基づき第1号を発刊。その後、めまぐるしく施策が変わって行く状況に、行政や議員さんからもハンドブックは好評を得られているようで、今後も毎年の発行が続く事を願っています。

新型コロナウイルス感染症の影響で研究集会や全国研も中止になり、毎日の終日保育で学童保育指導員さん・運営役員の皆さんもご苦労なさっている事と思います。くれぐれも健康に留意され、こどもが楽しく過ごせる学童保育を守り続けていただく事を願っています。

2020年度予定一覧

- 7月19日(日) ほいく誌普及拡大会議・運営委員会
- 9月13日(日) ほいく誌交流会・運営委員会
- 11月8日(日) ほいく誌普及拡大会議
運営委員会
- 11、12月頃 みんなで話そう学童保育ひろば
(岡崎) 予定
- 1月17日(日) 運営委員会
(厚生労働省施策説明会予定)
- 3月7日(日) あいち学童保育研究集会
- 3月14日(日) 運営委員会
- 4月4日(日) ほいく誌交流会・運営委員会

※予定変更の場合はまたお知らせいたします。

夏休み期間の短縮をうけて



小中学校では、授業時間を確保するため、地域により時期は様々ですが夏休みの短縮が予定されています。

これまでにない夏休みに、学童保育の運営・保育も引き続き対応を迫られることとなります。夏休みが短くなることで長時間勤務の日数が減ります。開所日数加算等補助金がどのように動くかなど担当課への確認を急ぎ行いましょう。夏休み期間の受け入れについての取り決め変更(保育料の変更など)も出てくるかもしれません。

職員配置は大丈夫でしょうか。アルバイト学童保育指導員を増やすにしても学生なら夏休み中授業があり難しいかもしれません。毎年お願いしていた方を今年は依頼しないとなると来年からの継続もできるのか、また短期間の募集をして誰か来てくれるか不安があります。

期間短縮により、夏休みのイベントが中止、内容変更になることもあるでしょう。春休みからの長い利用自粛や、学校へいけなかった子どもの想いを汲んで短期間の中でも何かできないものかとイベントを模索している学童保育所も沢山あることでしょう。短くても子どもにとっては仲間といっしょに過ごし、さまざまな体験ができるワクワクがいっぱいの夏休みであることは変わりません。保護者・学童保育指導員共に力を合わせて、楽しい思い出になる生活をつくっていきましょう。

ほいく誌コーナー

みんなで読もう!



みなさん、「日本の学童ほいく」誌を読んだことはありますか?

「日本の学童ほいく」誌は全国の学童保育にかかわっている保護者や学童保育指導員、子ども、学童保育に関する専門家の方々などが記事を書いています。学童保育を運営していく上での困り事や大切にしていること、子どもと関わってきた経験を語ってくれています。子どもも読んで楽しめるクイズや絵、作文を投稿するコーナーもあります。毎月特集テーマも変わりますので一度手に取った事がある方も、是非今月号も読んでみてください!

ほいく誌部会 金田知久

愛知学童保育連絡協議会 ホームページのご案内

県連協ニュースをはじめ、全国研ニュースなど、県連協から様々な情報を掲載しております。今後リニューアルも予定しておりますので、是非一度ご覧ください。

<http://gakudou.me/aichikenrenkyou/>

